

うつのみやブランドコーナーの設置及び 関連講座等の開催

栃木県 宇都宮市立東図書館

基本データ

所在地	栃木県宇都宮市中今泉 3-5-1
職員数	24人
うち司書数	11人
蔵書数	404,977冊
利用登録者数	171,928人
年間貸出冊数	1,024,279冊 (児童用図書貸出数 410,300冊)

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】地域の課題解決、まちづくり

【活動のねらい】

- 「100年後の宇都宮に残したいもの」の収集・提供を通して、地域が誇るブランドの更なる発展を目的としている。

取組・活動の概要

【ビジネス支援サービスからの発展】

- 平成17(2005)年7月に「科学・技術・ビジネス資料室」を設置し、ビジネス資料コーナーを設けて情報提供を開始した。
- 「うつのみやブランドコーナー」はビジネス支援サービスの一環として、宇都宮市の地域ブランドを広く紹介することを目的に、平成19(2007)年6月に開設した。

(1) うつのみやブランド(みやブラ)コーナー

- 地域が誇るブランドの更なる発展に向けて、宇都宮の地域産業や特産品、伝統工芸品等を紹介している。
- 「100年後の宇都宮に残したいもの」として、餃子や地酒(日本酒・ビール・カクテル)、大谷石、宮染め等に関する資料を、幅広く収集し提供している。
- 図書や雑誌、新聞記事だけでなく、商品のラベルやパッケージ、酒瓶、大谷石細工、手ぬぐい、関連グッズなども収集し、展示している。



みやブラ商品の一部



「大谷石」の展示

(2) 宇都宮プロスポーツアーカイブスコーナー

- 宇都宮に活動拠点を置くプロスポーツチーム（サッカー、バスケットボール、自転車ロードレース）や、市が推進する「自転車のまち宇都宮」の取組に関連した図書や雑誌、新聞記事、関連グッズ等を収集し提供している。



プロスポーツ書架

(3) アグリビジネスコーナー

- 宇都宮市の農業の活性化を支援するため、農業ビジネスに関連した図書、雑誌等を収集し提供している。



アグリ・みやブラ・ビジネス書架

(4) ビジネス支援関連講座等の開催

- コーナーの設置だけでなく、関連するテーマを設定して講座等を実施している。講座では、地域のスポーツチームや農家の方などが講師を務めている。

【平成30（2018）年度における開催例】

- ビジネス支援講座「宇都宮から発信するプロスポーツビジネスの可能性」
- アグリビジネス支援講座「宇都宮の特産品『新里ねぎ』と『宮ゆず』の6次化ビジネス」

- ビジネス関連講座 うつのみやの魅力再発見「うつのみやのクラフトビール」
- ビジネス関連講座 うつのみやの魅力再発見「宇都宮ブリッツェンとロードレースの魅力」

取組・活動の工夫や特徴

- 図書館での取組のほか、地元企業や、プロスポーツチーム、市関係各課等と連携・協力している。

取組・活動の成果や今後の展望

- 成果については、講座の参加者数や、アンケートの満足度で把握している。